



仲よく やりぬく たくましい子

令和6年(2024年)10月21日発行 文責 校長 越智弘子



青柳小学校は、創立150周年を迎えます！

明治7年10月14日、青柳学区内に、柳橋学校、藤樹学校、在江(横江・藤江・今在家)学校が創立され、この日を創立記念日とされました。その後、横江学校(横江・藤江)も創立され、後に、藤江学校が独立し、現在の青柳小学校の始まりになります。明治19年には、児童数が最も多く、583名だったと記録されています。

昭和13年に木造校舎が現在の場所に建てられ、昭和62年に鉄筋校舎に改築されました。青柳小学校と言えば、藤樹教育と連想される人が多いですが、創立当時から藤樹先生の教えを子どもたちに伝えていました。藤樹先生が9歳の時、学問のために愛媛県大洲市へ行かれたことで、今も大洲小学校との交流を行い、70年以上続いています。当初は文通でしたが、昭和44年から電話交歓会になり、令和時代になり zoom 会議を行うようになりました。時代と共に変遷している活動もあれば、変わらず続いているものもあります。

令和6年度、創立150周年を迎えるに当たり、同窓会様より立派な看板を校門前に掲げていただきました。誠にありがとうございます。11月15日(金)には、記念式典を行います。是非、みなさん、足をお運びください。

深まる秋の中、子どもたちは一生懸命に活動に取り組んでいます！

“●●の秋”の「●●には、何が入りますか？」と、子どもたちに尋ねると、“読書”、“スポーツ”、“食欲”、“芸術”という言葉が返って来ます。秋が深まり、涼くなった中、子どもたちは一生懸命に活動に取り組んでいます。活動を通して、いろんなことを吸収して、どんどん力を伸ばしています。

9月26日(木)、高島市立図書館から司書が来られ、3年生～6年生にブックトークをしていただきました。本に関心を持てるように、3年生は「集める」、4年生は「浮く」、5年生は「挑戦する」、6年生は「ルール」など、各々のテーマに基づいた話をしていただきました。「浮く」のテーマでは、実際にトマト、カボチャ、なすびを水に浮かせる実験を行い、野菜について考えました。ブックトーク後は、子どもたちは、本に関心を持つことができ、司書の方が置いていかれた本を手にとって読み入る子が多くいました。



「浮く」実験を見る4年生

9月27日(金)、6年生が高島市陸上記録会に参加しました。市内6年生全員が集い、50m走、100m走、800m走、走り高跳び、ソフトボール投げ、走り高跳び、ソフトボール投げ、4×100mリレーに臨みました。他校の児童の姿が刺激になり、一生懸命に競技に取り組んでいました。競技を終えて、晴れ晴れとした気分で、応援に来てくださった方に、「ありがとうございました。」と自然に言葉を発する6年生の姿が印象的でした。



スタート直後の女子800m走

10月1日(火)、滋賀県平和祈念館より、講師を招いて6年生が平和学習を行いました。テーマは、「滋賀県にも戦争があった」です。太平洋戦争中、広島、長崎に原爆が落とされ、多くの人が亡くなったことは社会科で学習しました。では、滋賀県ではどうだったのでしょうか。

滋賀県からも9万人が出征し、32592人が戦死しました。青柳尋常高等学校は、1941年に青柳国民学校となり、国に対して奉仕の心を育て、体を鍛える学校となりました。戦後、今の青柳小学校となったそうです。また、赤紙(召集令状)も見せていただき、当時の人の複雑な気持ちを感じ取り、戦争のない社会がいかに幸せなのか考えることができました。

一刻も早く、世の中から戦争がなくなってほしいものです。



戦時中の滋賀県の様子を学ぶ6年生

10月3日(木)、「あど川ふじ太鼓」の皆さんに、和太鼓の演奏をしていただきました。長胴太鼓(ながどうたいこ)、締め太鼓(しめだいこ)、桶太鼓(おけだいこ)、担ぎ太鼓(かつぎだいこ)、当たり鐘などの名前を教えてください、実際に1年生から3年生全員が太鼓を叩かせてもらいました。太鼓を叩くと大きな音で、お腹が震え、和太鼓の迫力に圧倒され、感動を覚えました。日本の伝統楽器に触れる良い機会となりました。



太鼓演奏体験をする1年生

10月9日(水)、手話シンガー・ソングライターyokko さんをお招きし、令和7年に滋賀県で開催される「国民スポーツ大会・障害者スポーツ大会」の理解を深めました。手話を教えていただき、スポーツ大会のイメージソング「シャイン」の意味を考え、障害があってもなくても誰もが前向きに助け合って生きることの大切さを考えることができました。(この様子は、京都新聞に掲載されました。)



歌に合わせて手話をする2、3年生

10月11日(金)、12日(土)に5年生がフローティング・スクールに参加しました。快晴の下、びわ湖の水質、透明度、食文化(琵琶湖八珍)、生物、琵琶湖に浮かぶ島(沖の白石、沖島、多景島、竹生島)の学習を行いました。滋賀県内の全小学校5年生が経験する伝統的学習であり、母なる琵琶湖を守り続けていきたいと誰もが思っています。



「うみのこ」の前で5年生集合

10月17日(木)、18日(金)、6年生は広島へ修学旅行に行きました。

広島平和記念資料館では、原子爆弾が投下された広島の様子がわかる展示品や資料から命や平和の大切さをひしひしと感ずることができました。2024年のノーベル平和賞は、日本原水爆被害者団体協議会に授与され、改めて平和を願う人たちの願いの重さを痛感しました。また、世界遺産である宮島厳島神社を訪れました。厳島の緑濃い森林が海岸線に迫る美しい自然景観は日本三景の1つにも選ばれ、その美しさに感動を覚えました。



原爆ドーム前で平和を願う6年生

11月の予定

11月 1日(金) 持久走記録会(予備日)

5日(火) 読み聞かせ

地域の方との除草作業

13:30~15:00

7日(木) 歯科指導(1、5年)

4日(金) 高島市音楽会(3年)

委員会活動

11日(月) 全校集会

12日(火) 6年合同学習(安曇川中)

14日(木) 5年減塩教室

15日(金) 藤樹デー・創立150周年記念式典

家庭学習・ふれあい週間(15日~22日)

18日(月) 歯科指導(2年)

19日(火) 3年消防署見学

20日(水) 4年大洲小との交流(ZOOM)

21日(木) 5年湖魚料理教室

22日(金) クラブ活動

25日(月) 4年「性に関する学習会」

26日(火) 学校保健委員会

27日(水) 学校運営協議会

30日(土) A.C 活動「クリスマスリース作り」

感謝状!

10月18日(金)、学校近くの自動販売機前で倒れている高齢者に気付き、家族に伝えて、その方の命を助けた2年生が、高島警察署から表彰されました。困っている人に手を差し伸べることは良いことです。また、自分が困っていたら、助けてもらえると嬉しい気分になります。学校や家族、地域で互いに支え合える雰囲気があると安心して過ごせます。この出来事を知って、心が温かくなりました。